# 海水分析結果 <宮城県沖合> (γ)

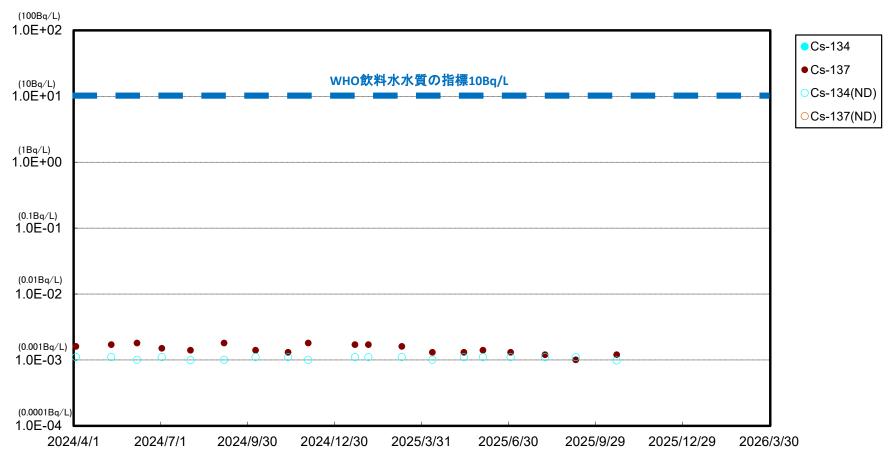
採取地点		採取日時	分析項目	
			Cs-134	Cs-137
			(Bq/L)	(Bq/L)
南三陸沖 (T-MG0)	表層	2025/10/21 08:40	< 9.8E-04	1.2E-03
	底層	2025/10/21 08:43	< 9.7E-04	1.6E-03
石巻湾 (T-MG1)	表層	2025/10/21 10:37	< 1.0E-03	1.8E-03
	底層	2025/10/21 10:40	< 1.1E-03	1.6E-03
金華山東沖 (T-MG2)	表層	2025/10/21 08:08	< 1.1E-03	1.5E-03
	底層	2025/10/21 08:27	< 1.4E-03	1.6E-03
金華山南沖 (T-MG3)	表層	2025/10/21 09:01	< 1.0E-03	1.3E-03
	底層	2025/10/21 09:20	< 1.2E-03	1.5E-03
七ヶ浜沖 (T-MG4)	表層	2025/10/15 09:38	< 1.4E-03	1.9E-03
	底層	2025/10/15 09:36	< 1.1E-03	3.4E-03
仙台湾中央 (T-MG5)	表層	2025/10/15 08:35	< 1.3E-03	1.3E-03
	底層	2025/10/15 08:40	< 1.1E-03	1.5E-03
阿武隈川沖 (T-MG6)	表層	2025/10/15 10:41	< 1.1E-03	2.4E-03
	底層	2025/10/15 10:46	< 1.4E-03	3.6E-03
WHOの飲料水水質ガイドライン <sup>※1</sup>			1.0E+01	1.0E+01

- ・不等号(く:小なり)は,検出限界値未満(ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・ $\bigcirc$ . $\bigcirc$ E $\pm$  $\bigcirc$ とは, $\bigcirc$ . $\bigcirc$ ×10 $^{\pm \bigcirc}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は $3.1\times10^{1}$ で31, 3.1E+00は $3.1\times10^{0}$ で3.1, 3.1E-01は $3.1\times10^{-1}$ で0.31と読む。

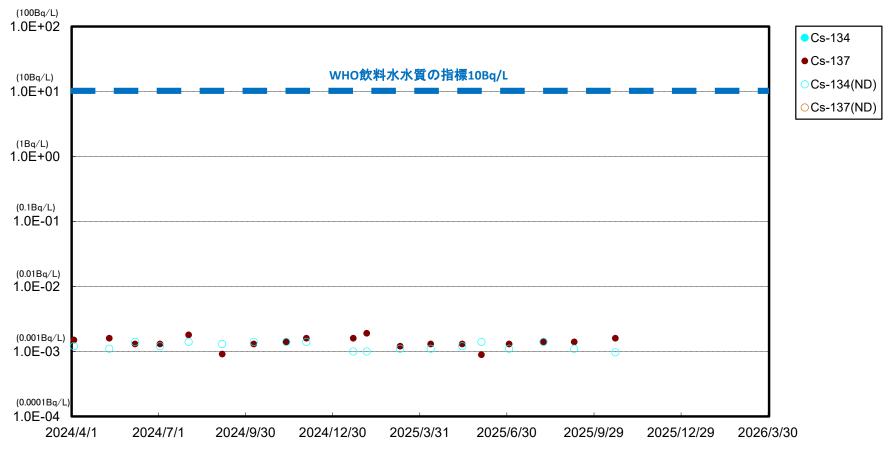
- ・詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載(2012年6月15日公表分より)
- · 分析機関: 東北緑化環境保全(株)
- ※1 WHOの飲料水水質ガイドラインにおける, Cs-134, Cs-137の指標
- ・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について(日報)」を参照 https://www.tepco.co.jp/press/report/

# 南三陸沖(T-MG0) 表層 海水放射能濃度



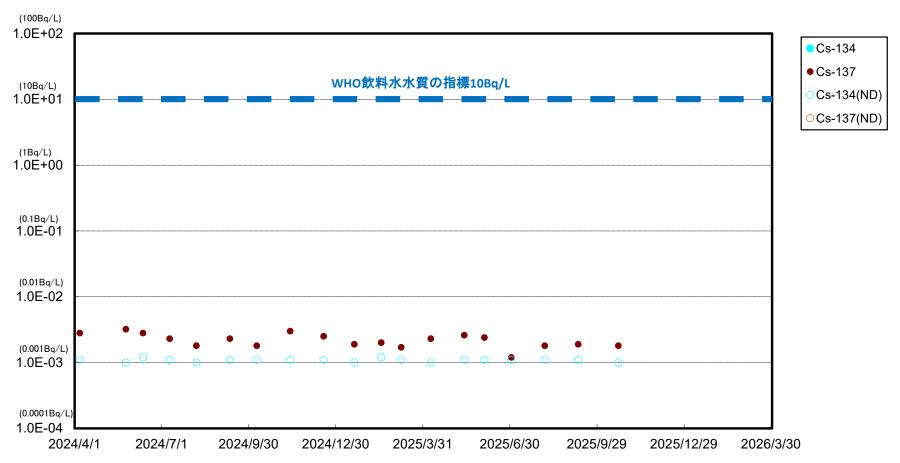
※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

# 南三陸沖(T-MG0) 底層 海水放射能濃度



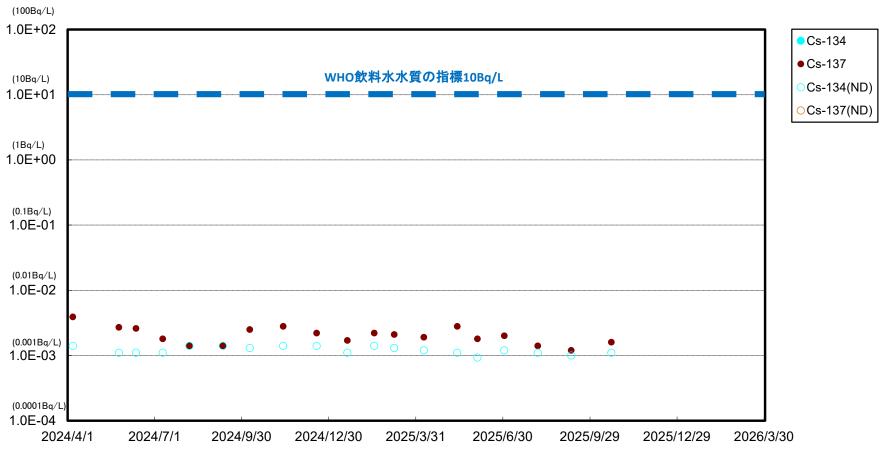
- ※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)
- ※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

石巻湾(T-MG1) 表層 海水放射能濃度



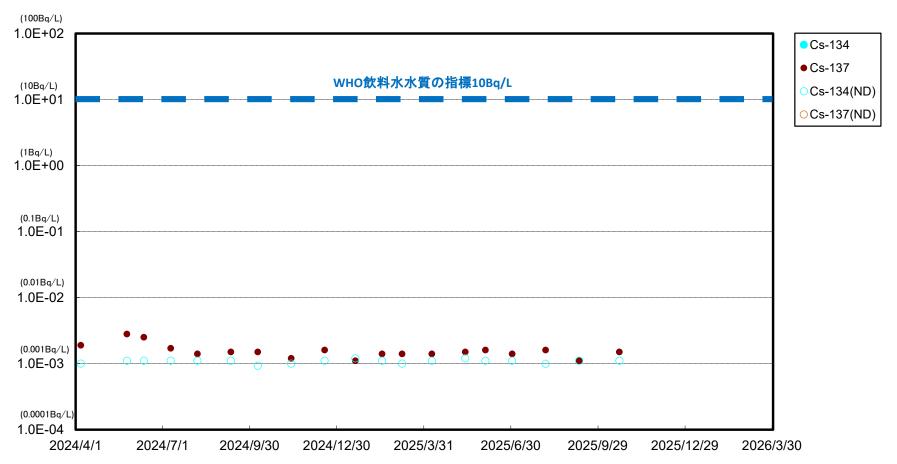
※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

石巻湾(T-MG1) 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

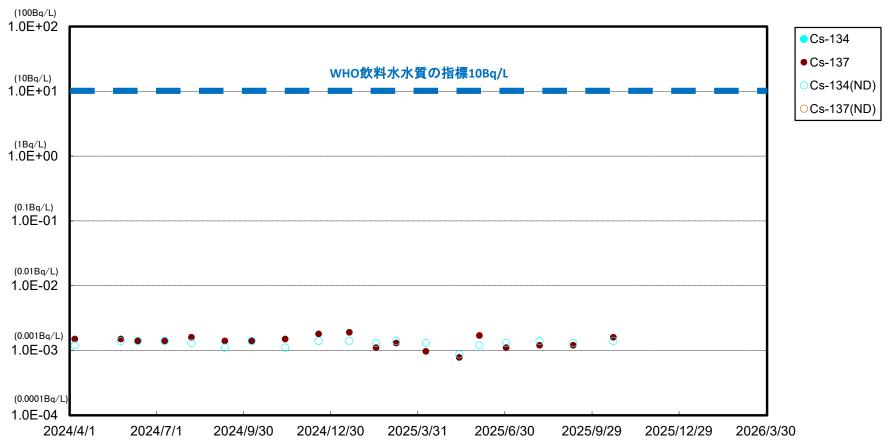
金華山東沖(T-MG2) 表層 海水放射能濃度



<sup>※</sup> 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

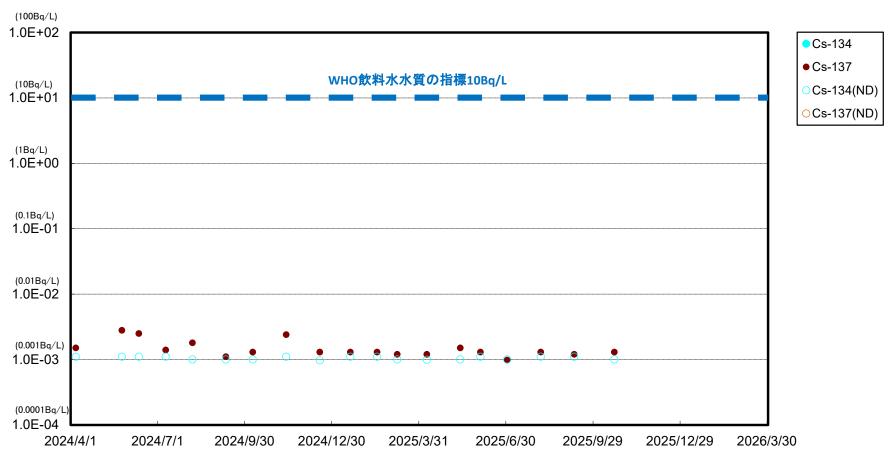
<sup>※※ (</sup>ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

金華山東沖(T-MG2) 底層 海水放射能濃度



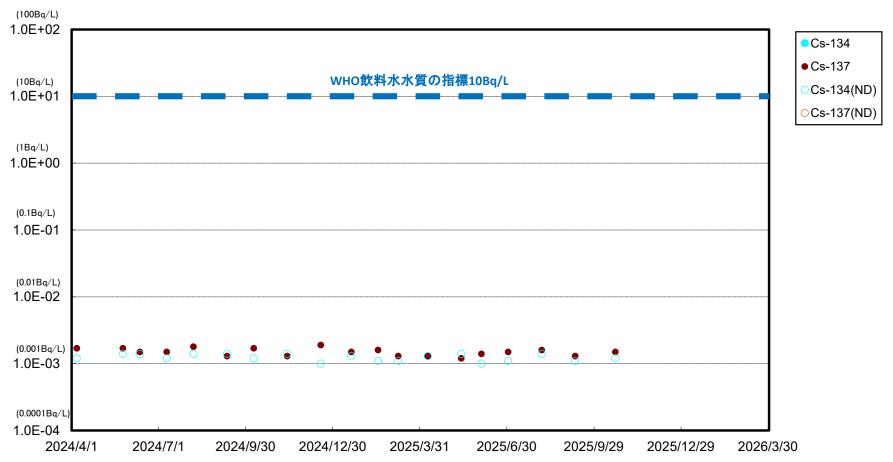
- ※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)
- ※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

金華山南沖(T-MG3) 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

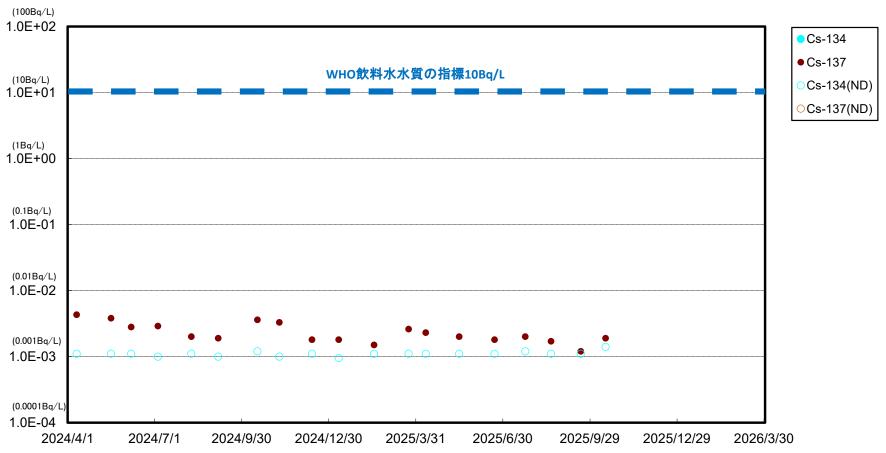
金華山南沖(T-MG3) 底層 海水放射能濃度



<sup>※</sup> 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

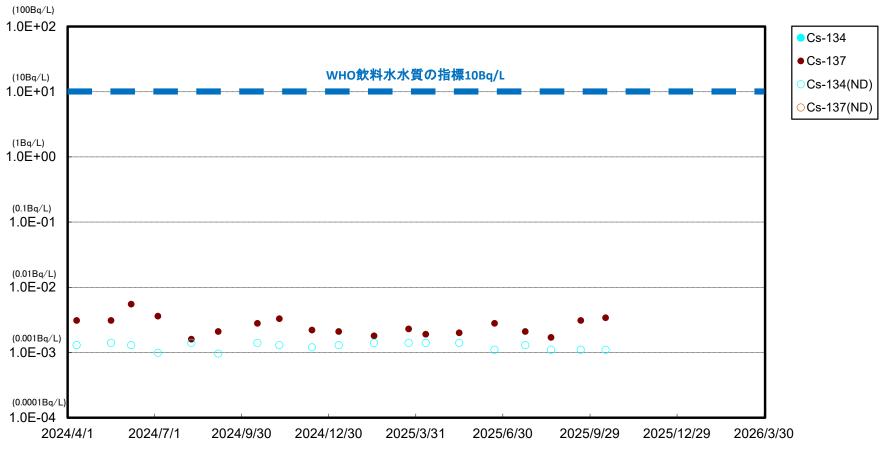
<sup>※※ (</sup>ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

### 七ヶ浜沖(T-MG4) 表層 海水放射能濃度



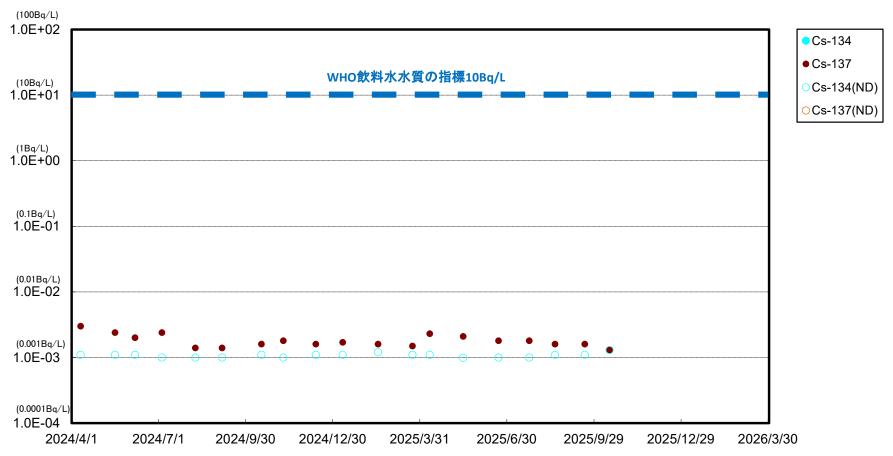
※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

### 七ヶ浜沖(T-MG4) 底層 海水放射能濃度



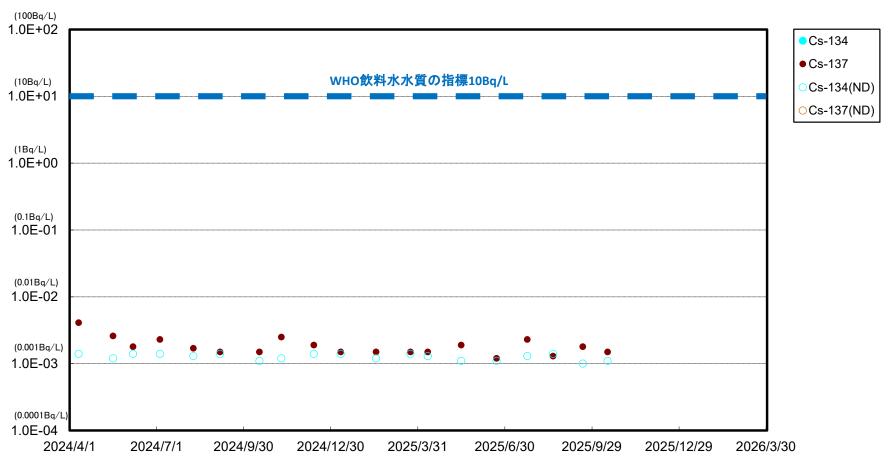
※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

仙台湾中央(T-MG5) 表層 海水放射能濃度



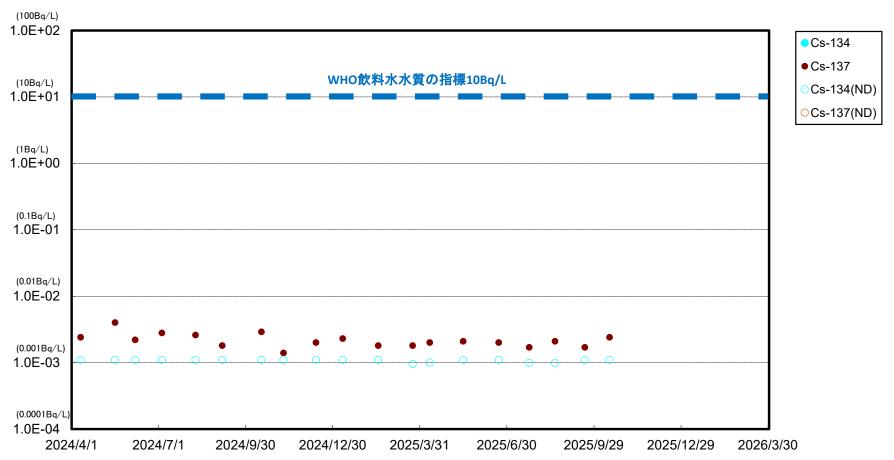
※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

### 仙台湾中央(T-MG5) 底層 海水放射能濃度



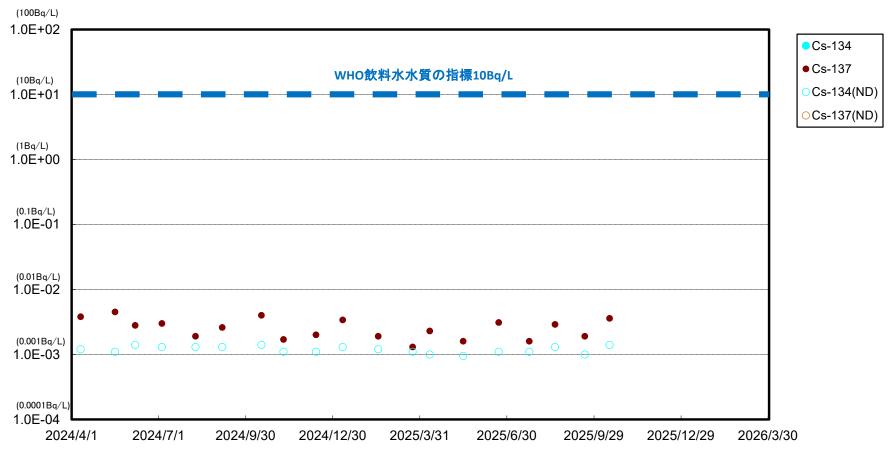
※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

阿武隈川沖(T-MG6) 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

阿武隈川沖(T-MG6) 底層 海水放射能濃度



- ※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)
- ※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。